

安心・安全な ネットの使い方

Part 9



発行／全国読売防犯協力会 協力／警察庁、警視庁、一般財団法人インターネット協会



インターネットを
上手に使って
便利で楽しい時間を
過ごしましょう！



インターネットを使うときに

今どんな問題がおきているの?

どんな内容なの?

不正アプリのインストール



不正アプリのインストールにより情報が流出

便利そうに見える偽アプリやウイルス対策を装った不正アプリをインストールしてしまい、意図しない情報が流出。

ネット依存



さまざまな健康問題の引き金に

- ・目の不調(視力低下、疲れ目、ドライアイなど)
- ・体の不調(体力の低下、肩こり、睡眠障害など)
- ・心の不調(うつ症状、イラつき、対人関係トラブルなど)

投稿のマナー違反



ネットいじめ・迷惑投稿 炎上・個人情報の流布

おもしろ半分での投稿によって、他人の心を傷つけ、自分や家族だけでなく、周りの人にも大きな迷惑をかける。

サブスクの (サブスクリプション) 請求トラブル



予期せぬサブスクの支払い請求

- ・無料だと思っていたら有料だった
- ・解約したつもりで、実際には解約できていなかった
- ・無料期間が終わってしまっていた

SNSでの犯罪被害



SNSでの出会いから犯罪被害

- ・実際に会ったら、誘拐や性犯罪などの被害に遭う
- ・自画撮り写真の要求に応じてしまい、送った裸の画像などがネット上に拡散

ネット詐欺



メールやSNSで詐欺被害

うその銀行、宅配、ショップ、アプリ、警告などでニセサイトに誘導し、お金や個人情報を盗んだり、有料のサポート契約やアプリを購入させたりする。

知っておきたい問題点と原因

原因は何か?

ひと言アドバイス!!

安いアプリのインストール

ネット検索で見つけたアプリをインストールしたり、気になった広告やポップアップをクリックしたりして、安いアプリをインストールしてしまう。

アプリのインストール時に注意

アプリはAppStoreやPlayStoreなどの公式の場所からインストールし、その際に要求される情報が、アプリの使用に必要なものか慎重に確認してから入力しましょう。

ネットのやりすぎ

ゲームや動画の視聴に熱中しすぎる、「いいね!」をたくさんもらいたい…等の欲求を抑えられなくなる。

ネット利用と健康の両立

健康的な生活には睡眠、食事、勉強、運動、家族や友だちとの会話などが大切です。適切な利用時間を決めて規則正しい生活リズムを作りましょう。

自分勝手な投稿

「この程度の投稿なら許される」「仲間内だけで共有するから」「誰が投稿したか分からなければ大丈夫」と間違った判断で投稿してしまう。

ルール・マナーを守る

投稿した情報は完全には消せません。投稿は、ルール・マナーの違反がないか慎重に考えてからしましょう。

契約内容の理解不足

サービスや契約内容を正しく理解できていない。あるいは、うっかり解約手続きを忘れてしまう。

サブスクは時々見直す

課金制限を設定するなどして、定期的に確認し、契約期間にも注意しながら使用しましょう。また、不要なサブスクは解約しましょう。

見えない相手をネットだけで信用

メール、SNS等でのやりとりだけで、安易に相手を信じてしまう。

勇気をもって早めに相談

気軽なやりとりから始まり、被害が拡大します。会う必要がある場合は、必ず家族で相談し、絶対に一人では会わない。また、身の危険を感じたら、すぐに警察に相談しましょう。

うその情報を信用

巧妙な手口で「思い込ませたり」「慌てさせたり」「こわがらせたり」するため、うその情報を真実だと信じてしまう。

うまい話に乗らない

もうかる話、うまい話には安易に乗らず、疑わしい内容や分からぬ内容の場合には必ず家族、大人に相談しましょう。

インターネットを利用する際に知っておきたい

！その時の場面集(インターネット協会提供)

SNSの利用方法や注意、トラブルに遭った際の問い合わせ方法、安心設定のマニュアル集。保護者のためのフィルタリング編、スマートフォン基本設定編なども紹介しています。



[インターネット協会の先生からアドバイス]

設定方法や削除方法を知っておくと、いざという時に役立つのでぜひご覧ください。



！子どものネットトラブル相談窓口



1人で悩まないで! 今すぐ相談しよう

電話で相談する

0120-1-78302



東京都が開設しているネット・スマホの相談窓口です。

電話受付時間／月～土曜日 15:00～21:00 ※祝日・年末年始を除く

警察への相談

各都道府県警察本部における
相談の総合窓口

#9110

※ダイヤル回線や一部のIP電話はつながりませんのでご注意ください
※緊急の場合は110番

ぼうはん川柳

～ネット・スマホの注意点をおさらいしよう～
第18回「読売防犯川柳コンテスト」小中学生の入選作品から

特別賞

トラップは ゲームの中とは 限らない

千葉県 9歳 女性

奨励賞

ちょっと待て 画面の向こう 魅惑魑魅

茨城県 12歳 女性

奨励賞

SNS 思っている程 甘くない

茨城県 14歳 女性

奨励賞

タップして SNSで 悪夢見る

東京都 11歳 男性

奨励賞

その行為 誰が喜ぶ 誰が泣く

岐阜県 14歳 女性

読売防犯川柳コンテスト

読売新聞では、防犯啓発活動の一環として、「読売防犯川柳コンテスト」を毎年実施しています。ご応募いただいた作品の中から入賞作品を選出し、表彰しています。

今年度の詳しい応募要領はホームページ「ぼうはん日本」をご覧ください。



読売センターは、安全を見守る地域のパートナーです(2023年度 防犯活動テーマ)

こども110番



YCは「こども110番の店」として活動しています

不審者注意



配達・集金の際、
不審者に注意します

防犯情報発信



警察署の協力を得て
防犯チラシ等を配布します

見守り活動



地域の見守りを
推進しています

防犯セミナー開催中



学校や地域でのセーフティ教室
開催のお手伝い



あなたの街の読売センターからお届けしています

読売KODOMO新聞

詳しくはホームページで

読売KODOMO新聞



発行／全国読売防犯協力会

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内
TEL.03-3216-9024

2303/14/1850M